



令和元年10月8日(火)例会(第2765回)報告(晴) No.2593

出席率 ……29/38 76.32% 第2763回補正出席率 …… 33/37 89.19%

欠席者 門永、定秀、谷田、友森、浜田(一)、浜田(貴)、堀田、三輪、村山、鷺澤

メイクアップ (臨時理事会) 8名(第22回アダプト) 9名

出席免除 足立、岡空、渡辺(昇)

◆会長時間 松本勝志 会長

スポーツの秋、いろいろ面白いですね。日本ラグビーは、プール戦残り1試合です。ランキング10位が8位に上がり、対戦相手のスコットランドは7位から9位に下がり、13日の試合が楽しみです。勝利して、決勝リーグへ!野球では阪神もすごい。7連勝からのクライマックスに!いよいよ巨人戦です。そして、わが社の野球部は先日の大会で二連敗。負けっぷりも潔く、1試合目は18対0、2試合目は11対4(大会優勝チームの境港海陸戦)、これも将来が楽しみです。

感謝状贈呈

米山記念奨学会より、庄司尚史会員へ
評議員としての尽力に対し感謝状贈呈



庄司PG

◆幹事報告 市場和志 幹事

◎「日本のロータリー100周年記念バッジ」庄司PGより全員へ

◎RI日本事務局より「定款・細則と2019年手続要覧のお知らせ」 ◎古瀬G事務所より「地区大会表彰の案内」 ◎地区R財団事務所より「財団室ニュース10月号」 ◎元・庄司G事務所事務長・森下様より「クラウドファンディング目標達成の報告とお礼」 ◎甲陽ケミカル(株)より「会長・社長就任ご挨拶」

◎10月Rレート1\$=108円 ◎本日例会後、臨時理事会

◆定例理事会報告 市場和志 幹事

【議題】①九州北部豪雨災害・台風15号千葉県災害義援金

[審議]→承認 ②地区補助金交流事業案[審議]→承認 ③

第22回アダプト草刈り清掃事業案[審議]→承認 ④ポリオ撲滅街頭募金事業案[審議]→承認 ⑤忘年家族会事業案

(予算・次第) [協議]→承認

◆例会変更(受付=ビジター受付、定刻・ANAクラウン米子)

☆米子南RC 10/14(月) 休会(祝日) ビジター受付無

☆米子中央RC 10/17(木) 休会(定款) ビジター受付無

☆米子RC 10/18(金) 休会(定款) ビジター受付無

☆米子東RC 10/2(水) 休会(定款) ビジター受付無

10月誕生日祝い

15日 酒井博淳 31日 鷺澤美紀
各会員



酒井(博)会員

◆11月行事予定(ロータリー財団月間)

11/3(日) 商議所女性会チャリティーゴルフ大会
/5(火) 例会/定例理事会

—スマイルBOX—

◎結婚祝 喜多村 ◎誕生祝 岡空、酒井(博)、鷺澤 ◎岡田さん、田中さん、卓話楽しみにしています。瀬戸、赫 ◎初孫が生まれました 庄司 ◎孫・亥之介の宮参りをお祝いしました 黒田 ◎スマイルに協力 市場、木村、松本(勝)、松本(正)

/12(火) 例会

/16(土) 補助金事業 第2回畑仕事(10時~眞知子農園)

/19(火) 休会(定款8条)

◆委員会報告

◎R財団委員会…中田耕治 委員長

10/26(土)10時~、安来市の眞知子農園「第1回畑仕事の会」地区補助金事業です。ご家族・お子様・お孫様の参加も大歓迎!11/16(土)にも第2回を行いますので、多数ご参加下さい。

◎「ロータリーの友10月号」紹介…長石 徹 雑誌・広報委員

—プログラム—「雑感」

「人生で印象に残った出来事」

岡田 端 会員

私の人生に於いて印象に残った出来事をあげよと言われれば、1つは「60年安保の騒動」であり、あと1つは「オイルショック」であったと思う。



同志社大の2年生であった1960年、安保改定をめぐって激しい学生運動が起こり、ほとんど講義が行われなくなった。同志社には田畑忍という社会党の理論的指導者でもあった憲法学者もいて、「デモに参加しなさい」と教授の方が言う状況だった。後に社会党委員長になった土井たか子さんは、当時、田畑憲法学の講師だったと思う。あのような騒乱が何故起こったか。“敗戦以来溜まっていた左右のナショナリズムが爆発しガス抜きが行われた”そんなことかも知れない。

あと1つ、1973年のオイルショック。当時は岡田石油の社長として買手市場から売手市場へ、赤字会社が一気に2割配当という経験も忘れられない。

「情報と交流」

田中 幸雄 会員

近年は世界の至る所で経済摩擦や防衛、人権問題等で紛争が起きております。現代はネット社会で、世界中が結ばれ多くの情報を共有し、各国の状況も分かっているはずなのに、何故紛争が絶えないのか。



私は、国々や人々の交流が必要だと思います。交流するには時間も掛かる。お金も掛かります。ネットではすぐに情報や知識、調査も得られ理解もできます。

しかし、実際に相手国に出かけて行き、文化や歴史に触れ、五感(視覚、聴覚、嗅覚、味覚、触覚)で感じて生活を体験することで、感情や気持ちが動く。この経験をするので、不思議と自然体で全てが分かり合えるのは何故でしょうか。

日本と韓国、アメリカと中国との関係も、互いの警戒感や不審感、不安感により専守防衛に至っているように思えます。まず相手を思いやり、協議を重ねて理解を深めることが、信頼に繋がる第一歩となると思います。

今回(10月29日)プログラム

「地区大会報告」

地区大会参加会員 3名

次回(11月5日)プログラム

「財団月間にちなんで」

地区R財団委員長 庄司尚史 PG